

様式第4のル (第4条、第5条関係)

(表)

移送取扱所構造設備明細書

事業の概要							
配管の設置	地上設置	有・無	配管の諸元	溶接	方	法	
	地下設置	有・無			機	器	
	道路下設置	有・無			材	料	
	線路下設置	有・無		伸縮吸収措置の方法			
	河川保全区域内設置	有・無		防食被覆	塗装材	塗装材料	
	海上設置	有・無				覆装材料	
	海底設置	有・無		防食被覆の方法			
	道路横断設置	有・無		電気防食	対地電位平均値		
	線路下横断設置	有・無			電位測定端子間隔		km
	河川等横断設置	有・無			防食の種類		
	専用 <sup>ずい</sup> 隧道内設置	有・無		加熱又は加温設備		有・無	
	不等沈下等のおそれのある場所への設置	有・無		漏えい拡散防止措置の方法			
	橋への取付け設置	有・無		運転状態の監視装置		要・不要(有無)	
配管の諸元	配管	延長	km	配管系の警報装置		要・不要(有無)	
		外径	mm	安全制御装置		要・不要(有無)	
		厚さ	mm	圧力安全装置		要・不要(有無)	
		材料		圧力安全装置の材料			
		条数	条	漏洩検知装置		要・不要(有無)	
	最大常用圧力	kPa	漏洩検知装置	流量測定	秒		
	弁の材料			圧力測定器設置間隔	km		
	管継手	溶接管継手材料		漏洩検知口設置間隔		m	
		フランジ式継手材料		緊急遮断弁		要・不要(有無)	
		絶縁用継手材料		緊急遮断弁設置間隔		km	

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

(裏)

移送取扱所構造設備明細書

保 安 設 備	危険物除去装置		要・不要(有無)		ポ ン プ 室 の 構 造 等	種類・型式			
	感震装置等		要・不要(有無)			ポンプ	全揚程	m	
	感震装置等	感震装置設置間隔		km		吐出量	kl/時		
		強震計	設置間隔	km		ポンプ室の構造	基数	基	
	性能								
	通報設備		要・不要(有無)			壁			
	警報装置の種類					床			
	化学消防自動車		要・不要(有無)			柱			
	化学消防自動車等	化学消防自動車	台数	台		はり			
			設置場所			屋根			
		巡回監視車	台数	台			窓		
			設置場所			出入口			
		資機材倉庫設置場所				階数			
		資機材置場設置間隔		km		建築面積	m <sup>2</sup>		
	予備動力源の容量					延べ面積	m <sup>2</sup>		
	保安用接地		有・無			ピグ取扱い装置			有・無
	標識等	位置標識設置間隔		m		消火設備			
注意標示設置間隔		m							
注意標識設置場所									
その他必要な事項									